



門川小  
HPへ

# 校長室通信

～ ハートフル門小 ～



「QRコード」は、株式会社デンソーウェブの登録商標です。

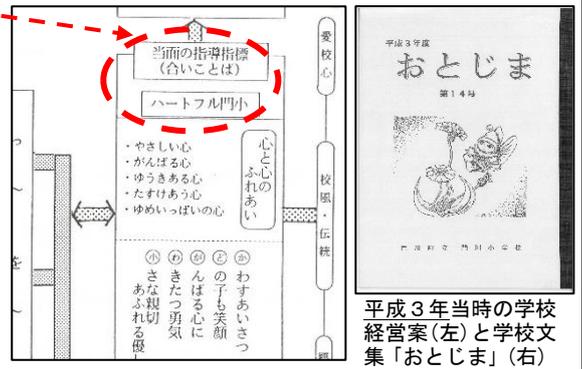
令和6年度 / 第2号 (令和6年5月15日発行)

R6教育目標：自ら学び 心豊かに たくましく生きる 子どもの育成 ⇒ 「知恵いっぱい・心いっぱい・汗いっぱい」

## サブタイトルは“ハートフル門小”

～ 33年間受け継がれた言葉 ～

この通信の第1号を発行する際に、サブタイトルを何にしようか迷いました。毎月末に発行する学校便りが「びろうじま」なので、本通信は「おとじま」に…とも思いましたが、昭和53年頃から発行されていた本校の学校文集の名前が「おとじま」だったので、同じにするわけにはいかないと、標記タイトルに決めました。理由の一つに、4月に着任してすぐ開かれた校内いじめ・不登校対策委員会の名称が「ハートフル委員会」だったことが挙げられます。33年前(平成3年)、私が初任者として着任した時の本校の合言葉が「ハートフル門小」だったという記憶が蘇り、「ハートフル」という言葉が30年以上にわたって脈々と受け継がれてきていたことをうれしく思ったからです。もう一つ理由を挙げるなら、現在の教育目標「知恵いっぱい・心いっぱい・汗いっぱい」を目指し、昨年度までは学力向上(「知恵いっぱい」)を最重点課題としてきましたが、今年度は生徒指導(「心いっぱい」)を最重点課題として取り組んでいくため、「心いっぱい」=「ハートフル」へとつながったからです。学校や家庭はもちろん、地域でも“ハートフル門小”という言葉が飛び交うような学校になっていくことへの期待も込めて…



## 学校経営の数値目標を設定+公表

～ 昨年度の自分たちを超えよう ～

保護者の皆様には、4月のPTA総会でも説明させていただいたとおり、本年度の重点目標は「生徒指導の充実」をはじめ以下5項目を掲げています。来年の3月に、その目標が達成できたかどうかを判断するためには成果指標が必要であるため、校長として以下の数値目標をPTA総会で公表したところです。今回は、地域の方々にも「門小の職員が何をどこまで目指しているのか」ぜひ知っていただき、サポートいただけたらと思います。再度公表させていただきます。次号から、この校長室通信で、数値設定の理由や途中経過等もお知らせしていきたいと思っています。

令和6年度の重点目標	数値目標
① 生徒指導の充実	1 「学校は楽しい」(5・6年児童調査)…肯定回答 <b>80%以上</b>
② 学習習慣の定着	2 「授業の5箇条がよくなってきた」(教職員調査)…肯定回答 <b>80%以上</b>
③ 基礎学力の定着	3 CRT等の学力調査の学年平均… <b>昨年度以上</b>
④ 読書活動の推進	4 学校図書館貸出冊数… <b>昨年度(21,925冊)以上</b>
⑤ 学校・家庭・地域との連携	5 学校ホームページ閲覧者数… <b>15万件以上</b>
	6 児童作品新聞掲載… <b>40点以上</b>

R6 数値目標

※ ちなみに、教職員一人一人も自分の役割(学級経営や教科指導等)に応じた数値目標(学力調査の平均点等)を設定しています。

## 「町内一斉避難訓練」に親子で参加を

～ ■の防災意識 = ◆の防災意識～



門川中と門川高校が、九州初のSPS(Safety Promotion School)認証校として活躍しているように、町内の小学校でも「防災教育」に力を入れているのはご存知でしょうか？ 海岸線に立地する学校として、そしてそこに住み続ける住民である限り、他の地域よりも「防災意識」を高めていく必要があり、子どもの頃からしっかりとその対策や訓練に向き合ってほしいと思っています。そのためには、保護者の協力が何より必要です。保護者が参加しないのに、小学生の子どもだけが訓練に参加するという家庭は稀(まれ)だと思います。わずか30分程度で終わる訓練です。親子で訓練に参加することで「自分の命は自分で守る」ことを我が子に伝えてください！

PTA総会で紹介した「子は親の鏡、親は子の鑑」、つまり「子の防災意識 = ◆の防災意識」だと思います…

◆訓練の日時：5月26日(日)9時～9時30分

◆避難場所：近くの高台や地域で指定された避難所

○役場総務課から、子どもたちへの宿題として、訓練の「振り返りシート」が配付されるそうです。  
○当日都合が合わない場合には、別の日に家族で避難場所や避難ルートについて話し合ったり、実際に家族で避難場所を確認しに行ってみたりするといいと思います。